

【 解説 】

暗号に使用されているのが数字とアルファベット（Fまで）なので、16進法が関連しているのではないかと考えられる。

「いしかわ」の「か」・「わ」と「わかやま」の「か」・「わ」がそれぞれ異なっているのが気になるが、まずは10進法に換算してみる。

		い	し	か	わ	
16進法：	0	→ 02	→ 0E	→ 14	→ 42	
10進法：	0	→ 2	→ 14	→ 20	→ 66	
増加分		2	12	6	46	

増加する一方なので、
試しに、その増加分
を求めてみる

		わ	か	や	ま	
16進法：	0	→ 2E	→ 34	→ 58	→ 77	
10進法：	0	→ 46	→ 52	→ 88	→ 119	
増加分		46	6	36	31	

「わ」と「か」がそれ
ぞれ一致した。

求められた増加分を50音表にあてはめると次表のようになる（黒太字）。

追加で予想の一部を青文字であてはめてみた。

ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
46	41	36	31	26	21	16	11	6	1
				27			12	7	2
				28			13	8	3
				29			14	9	4
				30			15	10	5

求める答えは、16進法の「1C, 24, 30, 4F」→10進法の「28, 36, 48, 79」
→増加分の「28, 8, 12, 31」→50音表から「フクシマ」。